

## セーフコミュニティ推進などの連携のため 県立保健大学と十和田市連携協力へ

8月28日、十和田市役所で青森県立保健大学と市の連携協力に関する協定締結調印式が行われました。県立保健大学リボウィッツ理事長と中野渡市長は調印協定書へ署名後、固く握手をしました。主な連携・協力の内容は、セーフコミュニティの推進に向けた連携、市立中央病院との保健・医療・看護における連携、地域福祉の向上に向けた連携などについてです。

本市は平成21年度にWHOセーフコミュニティ認証取得を目指し、事故に関する世帯調査を今年7月に行いました。同大学と連携しながら、これらの世帯調査を分析し、より効果的な外傷予防などにつなげ、国内外のネットワークづくりに参画する方針です。



県立保健大学理事長と握手する市長

## 十和田湖・奥入瀬訪問100周年記念 大町桂月のロマンを訪ねて

8月31日、大町桂月が十和田湖・奥入瀬訪問100周年を記念して開催された、初回訪問コースと市内文学碑をめぐるツアーに26人の市民が参加しました。桂月を十和田へ誘った鳥谷部春汀の文学碑や桂月の文学碑などを見学しました。100年前のこの日は、桂月が、湖上遊覧をし、「千丈幕」と名づけた日でした。

参加者たちは桂月の足取りと文学碑を訪ね歩き、100年前に思いをはせていました。



大町芳章さんの説明を聞く参加者

## 楽しく運動習慣を身につけよう 運動でさわやか健康づくり

8月26日、総合体育センターで「第4回さわやか健康講座～さあ運動を始めよう！自宅でもできる簡単ストレッチ」が開催され、約40人の市民が参加しました。

本講座は10回シリーズで、昨年度は講話を中心に、今年度は実践を中心とした内容となっています。参加者はマットを使ったり、自宅で簡単にできるストレッチなどを実践したりして、さわやかな汗を流しました。

今後も運動などを通して健康づくりを行っていく予定です。



健康づくりのためのストレッチ運動

## 4カ月で年間予想の2倍の入館者 現代美術館 10万人突破！

4月26日にオープンした十和田市現代美術館の入館者は、10万人を突破しました。9月3日、10万人目の来館者蛸名瑠奈子さん（大学生・20歳）に、市長が花束と記念品を贈りました。



「まさか10万人目になるなんて、びっくりしました」

## 市民大学講座で男女共同参画を訴える トリオ★ザ★ポンチョス トーク&ライブ

9月9日、市民文化センターで市民大学講座（青森県男女共同参画センターオープンカレッジ併催）が行われ、約200人の市民が集まりました。講師はタレントのトリオ★ザ★ポンチョスが務め、男女共同参画の必要性を呼びかけました。

その後、多くのヒット曲を熱唱し、来場者に応援メッセージを送っていました。



会場が熱気で包まれました